

第4回

日本漆喰協会作品賞

the 4th competition of japan shikkui association



第4回

日本漆喰協会作品賞

the 4th competition of japan shikkui association



伝統の良さを今に伝えて

日本漆喰協会は、日本の伝統的な左官工法による安全で健康的な建築文化を後世に継承して行くために、国内の主だった漆喰メーカーが結集して設立されたものです。



作品賞の目的

過去5年以内の国内の漆喰やドロマイトプラスターを使用して創作された作品の中から日本の伝統的な不燃建築仕上げである漆喰の普及、技術の向上を図り、安全で環境と人に優しい漆喰工法による健康文化を後世に継承していくための一助となること、併せて漆喰関連業界の発展に寄与することを目的とし、社会的、文化的見地から特に優秀と認められる漆喰を使用した作品の表彰を行う。

ごあいさつ

作品賞は漆喰復活の狼煙

日本漆喰協会の作品賞も回を重ねて今年で4回目となり、その存在が世の中に浸透するにつれて、応募作品のレベルも年々上がっている気がします。

この賞の特徴は実際に漆喰の施工をした左官職を、設計者や元請け工務店と対等に表彰している点にあり、当漆喰協会ならではの表彰制度です。漆喰も左官の手によって初めて壁になり、天井にもなりますが、左官なしでは漆喰もただの粉やペーストなのです。

この賞の目的は、漆喰の美しさと機能性を存分に生かした、安全で、快適で、伝統を継承した、またはモダンでクールな建物が、全国各地で生まれ続けていることを世に広く知らせ、漆喰の活用に高い志を持つ設計士や、その意図に応えて卓越した技量を発揮した左官や工務店の励みとなることにあります。

選考は委員の方々の白熱した真剣な審議と現場検証によって為されてきました。

この度、受賞対象が分野別に整理され、受賞作品集の体裁も一新されて、より広く頒布されることになりました。このパンフレットが一人でも多くの方々の目に触れ、漆喰の素晴らしさと可能性が伝わることを願ってやみません。

日本漆喰協会
会長 行平信義

■審査委員

審査委員長	難波蓮太郎	
審査副委員長	古賀一八	
	上村克郎	吉澤慎太郎
	武藤進	奥山浩司
	齊藤祐子	田中克也
	小林澄夫	武田州平
	多田君枝	(順不同)

※第5回作品募集
平成22年3月1日～4月30日

審査総評

日本漆喰協会では平成18年に「作品賞」が設立され、昨年度までは上村克郎顧問が審査委員会の委員長として多くの実績を残されました。本年度より私が引き継ぐことになりました。今回より、この受賞作品一覧集が一新され、内容も格段と充実、発行部数も大幅に増刷し、数多くの皆様方に受賞作品をご紹介しますことは、非常に喜ばしいことと思っております。ここに審査結果の総評を報告いたします。

今回は、この作品賞が認知され始めたこともあり、当協会会員の応募以上に会員外からの応募が増え、その応募数が過半数を越えました。選考にあたっては優秀な作品が非常に多かったため、各委員が推薦する作品の単純集計結果を特に尊重することとし、2回の委員会討議を経て作品賞を最終決定しました。この間、全ての応募作品を現地審査し、結果を照査して慎重に判定いたしました。

本年度の受賞はジャンル別で多い順に、戸建住宅の新築9点、伝統修復3点、リフォーム2点、伝統新築1点、鰻絵（特殊）1点の計16作品です。新築住宅の応募は14点もあり、施主や設計者が漆喰に馴染んできた、復活してきた証左であります。

尚、受賞に至らなかった多くの作品に優秀な創作があり、甲乙付けがたい状況であったことを報告します。この冊子が当協会の目的達成に大きく寄与する事を期待するものであります。

審査委員長
難波蓮太郎

Win a Prize
受賞作品



選考評

外壁が朽ち果て、トタンを張って誤魔化していた旧土蔵を、職人の技量で下地から修繕し見事に復活させた。よどみのない白壁、外壁から軒天への曲線のライン、丸みを帯びた出隅は美しく、すべてに左官の妥協のない技術が遺憾なく発揮されている。また、「ねこぼく（古い箆）」を原料にしたワラ漆喰は地域性の高いものであり、他の漆喰にない荒々しさと素朴さを感じさせる。地域の漆喰を残すという点からも評価できる。



所在地	熊本県菊池市七城町高田
竣工	2008年12月
設計者	丹波工業 丹波秀朗
施工者	丹波工業 丹波秀朗
左官	丹波工業 丹波秀朗

受賞者のコメント／左官

この改修工事の依頼があったときはトタンで全部覆われていた。トタンを剥ぐとえつり竹までとれてひどい状態であった。えつり竹は施主さんから提供してもらい着工から完成まで2ヶ月あまりで仕上げた。入り口ひさし屋根、雨切り瓦は百年以上前の目板瓦を使いあまり新しくならないように気をつけた。（丹波秀朗）



Copyright：東京ガス、Photo：小川重雄

選考評

「こんな家に住めば、家族みんな楽しいだろうなあ」そう感じることのできる、まさに人の棲家というべき作品である。表層を炭化させた焼杉による外壁と、そこから見える洞穴のように漆喰でくるまれた主室。このコントラストが実にいい。この作品の特筆すべき点は、すべての漆喰塗りを素人が施工したことである。施主の建築物に対する愛着の深まりを期待した当作品は、新たな建築のあり方を明示している。

受賞者のコメント／設計者

インテリアの仕上げに漆喰を使うようになってもう10数年になる。漆喰のよさは、ひとえに、誰でも自分の手で扱うことができる点だと考えている。こんどの仕事は、左官に全面的にサポートしてもらいながら、シロートが塗った。その結果、プロの腕とはまた違う味が生まれたと思う。その点が評価されたとすれば、うれしい。助けてくれたプロの皆さんとともに喜びたい。
(藤森照信)



所在地	高知県室戸市吉良川町
竣工	2009年4月
施工者	久保田左官 久保田騎志夫
左官	久保田左官 久保田騎志夫

受賞者のコメント／左官

この度は日本漆喰協会第4回作品賞という栄誉ある賞を賜り大変ありがとうございます。受賞作品は、高知県でも特に風雨激しい室戸地方で長年耐えてきた土蔵であり、今回新たな命を吹き込み、さらに百年先まで存在するよう修復工事を施しました。今回、私は長い左官人生で培った技術を全て出し切ったと考えており、本作品が左官業界の発展に役立つことを心から願っております。
(久保田騎志夫)

選考評

施工された土佐漆喰名人が、「これだけの仕事は死ぬまでにもう無い」と自ら語る、土佐漆喰の代表作である。既に百年の年月を越える蔵を「さらに百年」もたせるよう、下地の荒壁から土佐漆喰の磨き仕上げ、水切りにいたるまで、細部にわたり名人の心配りが行き届いている。土佐の漆喰名人が手がけた、土蔵修復技術の集大成というべき、素晴らしい作品である。



選考評

総2階・大壁の現代住宅に、濃色の茶色に着色したドロマイトプラスターの木鏝押さえ。軒の出が小さいにもかかわらず、色ムラ・白華のないその均一な仕上がり。その完成度の高さ、そして、職人のすぐれた技術・心配りが、見てとれる。一般の木造住宅に、室内壁はすべて漆喰、外壁はすべてドロプラとふんだんに塗り壁を使用している作品はそうない。しかも、この工務店はそれが標準仕様というから、驚きである。

所在地	埼玉県川口市柳崎 4-6-14
竣工	2008 年 10 月
設計者	新井智也
施工者	株式会社 こもだ建総 代表取締役 菰田勇司
左 官	有限会社 荒木左官工業 代表取締役 荒木弘之

受賞者のコメント／施工者

この度の作品賞の受賞を大変嬉しく思います。自然流（じねんりゅう）の家として、無垢の杉による構造材・造作材の質感と、その間を埋める漆喰ならではのテクスチャが、やわらかく暖かい雰囲気を演出してくれます。また、時間が経っても色あせないその魅力と、目には見えない調湿効果などによって快適な住空間をつくりあげてくれました。（こもだ建総）



所在地	埼玉県本庄市寿 2-3678-4
竣工	2006 年 9 月
設計者	杉浦千城
施工者	竹並建設 株式会社
左官	小松左官工業 代表 小松七郎

受賞者のコメント／設計者

世界に冠たる日本の土の文化は建築界においては絶滅の危機にあります。何とか後世に素晴らしい左官の技を伝えたいと思う思いを小松七郎氏に託しました。厳島神社まで御一緒して、私のイメージしている塗壁を参考に見ていただきました。壁に玉虫を塗り込んでいただいたり、建具にイタリア磨きを塗っていただいたり、無理な注文の数々をお願いしました。今後は小松氏には若い弟子を数多く育てていただきたいと思います。(杉浦千城)

選考評

贅の限りを尽くした邸宅で、金鍍押さえ～大津壁、イタリア磨きまで、漆喰の高い技能を要する、様々な仕上げが、内外壁に見事に多用されている。すぐれた木造建築の技術が漆喰を構造的に支え、そのもとで左官の高い技術が遺憾なく発揮されている、それを実感できる作品である。設計者・施工者と左官が一体となって生み出した、日本建築の粋を集めた建築といえよう。



選考評

床・壁・天井すべてを土佐漆喰で、まさに「くるんだ」、ぎわめて珍しい作品である。天井から壁、突き出したベンチ、そして床まで、すべて土佐漆喰の磨きで、シームレスに均一に仕上げられている。この左官工事がいかに困難をきわめたかは、想像に難くない。しかしながら、ひび割れも無いに等しい出来栄えは、見事としか言いようがない。漆喰の可能性を実感できる、意欲作である。

所在地	東京都練馬区関町
竣工	2008年11月
設計者	齋藤敏彦＋設計協力 有限会社 木ごろ 飛澤利治
施工者	有限会社 スタイル イズ* スティル リビング*
左官	有限会社 原田左官工業所 代表取締役社長 原田宗亮

受賞者のコメント／設計者

「〇〇風ではないもの、どこにもないもの」というコンセプトを元に設計・施工されました。本物件は8畳弱の空間で、施主の趣味の部屋で詩を朗読するために建てられました。床・壁・天井全て同じ素材の左官仕上げにしたいという意向を元に、やわらかい色であり、日本の伝統的な漆喰である土佐漆喰で室内を一体的にくるみ、藪の中に包まれているような空間を目指して造られました。(齋藤敏彦)



選考評

「こんな家に住んでみたい」と思わせてくれる、心休まる居心地のよさそうな建築である。おとぎの国から出てきそうなこの住宅にとって、漆喰と土、砂でつくった外壁と室内壁の白漆喰は、必要不可欠な素材であろう。これが乾式建材であったなら、こういった空間はまずできない。自然素材の建築に対する寄与度を実感できる、素晴らしい作品である。



所在地	東京都杉並区高円寺北 1-7-6
竣工	2007 年 2 月
設計者	丸山保博建築研究所 丸山保博
施工者	株式会社 望月建築店
左官	有限会社 金子左官工業

受賞者のコメント／設計者

30坪に満たない敷地に中庭を持つ住宅であり全ての部屋が中庭に面し、内外とも自然の素材で仕上げられています。私たちは常に素材に囲まれています。建物の素材が保護目的としてだけでなく、もっと親しみやすく、そう音楽の「音色」のように感じられた時、建築の意味、住まうことの意味もよりはっきりと、より生き生きと享受されるのではないのでしょうか。そんな思いで設計監理致しました。(丸山保博)



所在地	千葉県市川市北国分 4-10-3
竣工	2008 年 3 月
設計者	静水舎一級建築士事務所 芝 静代
施工者	小倉建設 株式会社 代表取締役 小倉祐三
左 官	久能左官工業所 久能正治

受賞者のコメント／施主

《人は自然のちからを借りて生きている》「自然のちから」を最も感じ取れる乳幼児期の子どもたちに、できるだけ「自然の中で生活できる環境」を提供したいというのが、大きな願いでした。自然と共に暮らしてきた日本の風土、日本の文化、日本人のこころを保育園というステージに活かし、建物にどのように取り込んでいくかが新設保育園「風の谷」に課せられた課題でした。

(園長 川副孝夫)

選 考 評

素晴らしい保育園である。この保育園に子供を入園させるため転居してくる家族が多いのも納得できる。子供を思い、子供をのびのび育ませる空間であってほしいとの設計者の発意から、内外壁に漆喰が選ばれた。子供がぶつかっても、間違っって欠けた漆喰を食べても、壁をなめても安全だから漆喰を選んだ。漆喰を含めた安全第一の建材に囲まれた子供たちは、いつまでたっても家に帰らないらしい。



所在地	宮城県石巻市中里
竣工	2007年11月
設計者	樹音建築設計事務所 住見寿喜
施工者	株式会社 住まいの風工房 代表取締役社長 大場和子
左官	庄司左研 庄司 徹

選考評

アトピーのお子様の健康を考え、あえて漆喰を選定された施主。その施主の希望に十分応えた、内外壁・天井すべてに漆喰仕上げの、見事な「漆喰の家」である。この家に移り住んで以来、お子様の症状は改善し、そのうえ、家にはエアコンを入れなくても、夏は涼しく冬は結露も全くないとのこと。健康に寄与する漆喰を実感できる、住まう人にやさしい、素敵な住宅である。

受賞者のコメント／施工者

自然素材で家造りをしている私たち風工房にとって、漆喰の存在はとても大きく、施工するたびに“漆喰の凄さ”を感じています。そして誰より実感するのが、そこに住むお施主様。閉め切った家に帰ってきた瞬間の、湿り気のないすっきりとした空気に驚いたという声をよく聞きます。また、職人たちが丹精込めて塗った壁に包まれた暮らしには、性能や効果だけではない心地よさがあると思います。(高橋 巴)



選考評

都心の真ん中の、ビル群に埋もれるようにたたずむ、小さな2階建ての町屋住宅である。乾いた都心の空気の中で、打ち水を感じさせる、水気のあるやわらかいこの住宅に気を留める通行人は、きっと少なくないはずだ。規制の厳しい地域で、真壁ではない大壁構法として、土佐漆喰「ヨロイ壁」を採用した設計の意欲とこだわり、それに応える左官の技量は高く評価できる。



所在地	東京都千代田区西神田 2-5-15
竣工	2008 年 5 月
設計者	株式会社 シティ環境建築設計 代表取締役 高橋昌巳
施工者	株式会社 シティ環境建築設計 代表取締役 高橋昌巳
左官	加藤左官工業 代表 加藤信吾

受賞者のコメント／設計者

ビルの谷間に残った小さな町屋が土佐漆喰鎧仕上げて仕上げられて現代風の建物に趣を変えた時、この場所から新鮮な風がかすかに吹き始めたようだ。外壁の温かみのある色合いは、往来する人々にほのぼのとした安らぎをうみだしたようで、時々足を止めて眺めていく人がある。住み継ぐことは家族にとって、親しんだ景観が同じ場所に残ることは地域全体にとって、それぞれ大切な価値となる。(高橋昌巳)



所在地	三重県四日市市室山町 207
竣工	2009 年 3 月
設計者	有限会社 明日松 鈴木和孝
施工者	有限会社 明日松 鈴木和孝
左官	蒼築舎 株式会社 松木憲司

選考評

日本建築の粋を集めた本格建築であり、その木造建築に土佐漆喰のやわらかな美しさが映える。匠が、大勢の若手に技術伝承の教育の場として与えたこの現場。若い職人でも親方の適切な指導を受ければ、技術を十分伝承することができることを実証したといえよう。とても経験の少ない若手職人で仕上げたとは思えない仕上がりの精度である。親方による、室内の伊勢磨きも特筆に価する。

受賞者のコメント／設計者

松木氏の指導のもと、20代、30代の左官職人が主となって、既調合製品の使用にとらわれない、材料の配合や品質管理も含めて職人としての感覚や技術を継承する場にもなりました。今後、世間の人々に左官を身近に感じてもらえるよう努め、職人を目指す若者の左官技術を習得する現場が増え、日本建築の木と左官などを用いた気候風土に応じた家と文化を後世に伝えたいと思う。
(鈴木和孝)



所在地	大阪府吹田市千里山
竣工	2009 年 3 月
設計者	株式会社 創美設計
施工者	株式会社 竹中工務店
左官	株式会社 亀井組

受賞者のコメント／左官

約 7 m × 2 m (天神祭り) 約 5 m × 2 m の大きさには、非常に驚き、それを約 4 ヶ月という工期の中で施工する事に、非常にプレッシャーが掛かりました。原画に忠実にまた作者の意図を汲み、幾度となくやり直しました。また、約 200 人あまりの人物、幾重にも重なった箇所での重なり具合等、苦労話は絶えません。色々な方の協力で完成したときの感動は、今までにない特別なものでした。(亀井組)

選考評

壮大な、2 つの鰻絵である。これだけの立派な鰻絵は、類を見ない。関西大学の氏神・大阪天満宮のお祭りを絵巻のごとく表現した鰻絵。そして、児島惟謙はじめ関西大学創始者による法廷でのシーンを描いた鰻絵。いずれも鰻絵ならではの、漆喰による立体的かつやわらかい質感と、見事なまでの緻密な色使いが際立つ。伝統的な左官技法を広く再認識させる大作である。



所在地	熊本県玉名郡和水町内田 499-1
竣工	2008 年 12 月
設計者	菊池博史
施工者	有限会社 昇陽建築工業
	村上昇陽
左官	東口工業
	東口信幸

受賞者のコメント／設計者

木と土を感じる家（和水の家）

当初内装を珪藻土で、と考えていた私に、東口さんの「自然素材の漆喰がいいですよ」の一言で全て漆喰で仕上げることに。結果は大正解でした。きめ細やかでありながら、大胆な模様を作ることができ、様々な色を楽しめます。なにより、梅雨でありながら、家の中ははじめじめせず、快適に過ごすことができることも驚きでした。すばらしい仕事をして頂いた東口工業さんに感謝です。

（菊池博史）

選考評

一般住宅というより、寺社仏閣を思わせる、大工と左官が技術の粋を結集した、豪奢極まりない建築である。外壁は、露出する木材にひけをとらないしっかりした漆喰押さえ仕上げ。内壁は色やパターンを部屋ごとに変えた、遊び心のある漆喰仕上げ。その他に、暖炉の黒磨きから室内には珍しい博多壁にいたるまで、左官による多種多様な技巧と趣向が発揮された、素晴らしい作品である。



所在地	千葉県浦安市明海
竣工	2007年4月
設計者	遠野未来建築事務所 遠野未来
施工者	ギャラリー Coa メイカイ 株式会社
左官	松本左官工業所 松本元意

選考評

マンションのリビング・ダイニングとキッチンを、従来のビニールクロスによる壁・天井から全面漆喰仕上げにした、漆喰リフォームの作品である。この空間の特色は、壁と天井がすべて角のない、丸みを帯びた漆喰でくるむように塗り込められていることである。弧を描く漆喰と間接照明が作りあげる住空間は、まさに幻想的。漆喰の新たな表現を感じさせてくれる、デザインに秀でた名作である。

受賞者のコメント／設計者

新築マンションを入居前に漆喰で仕上げて改装した事例です。左官を御願いした松本元意さんは私の自宅「神田SU」の土壁を塗っていただいて以来、10年来のお付き合い。その自宅で用いた手法・・・曲面の壁や飾り棚、間接照明と塗り壁の組み合わせなど・・・が一般住宅でも有効だということを示すべく設計しました。漆喰壁の納め方などはまだまだ改良の余地があると感じており、今後さらに精進したいと思っています。（遠野未来）



所在地	千葉県野田市山崎 2695 番地 111 他
竣工	2008 年 7 月
設計者	株式会社 唯設計 日野秀明
施工者	株式会社 三浦工務店
左 官	総合建築 植田 植田俊彦

選 考 評

完璧かつ見事な漆喰作品である。多種多彩かつ贅沢な漆喰仕上げを、ふんだんに使っている。3.7 畳に及ぶリビングダイニングの大天井に塗られた、一切目地のない、刷毛や手袋による漆喰荒らし仕上げは、まさに壮観の一語。和室の見事なまでの大津磨き、洗面所と寝室のイタリヤ磨き、トイレ・玄関の漆喰磨き、いずれも匠の技を遺憾なく発揮した、凄みさえ感じる、完成度のきわめて高い漆喰作品である。

受賞者のコメント／設計者

兵庫県の淡路島に総合建築植田の手掛けた住宅作品がたくさんあります。金本さんご夫妻と着工前にこれらの作品を見に出かけました。漆喰で仕上げられた壁、珍しい漆喰の浴槽、スサや石粉、天然の海草をブレンドした漆喰の材質の面白さ、様々な塗りパターン、美しい弁柄色の大津壁を体感してその素晴らしさに魅了されてしまいました。そしてご自宅の内装のすべてが漆喰仕上げへと変更されたのでした。(日野秀明)



所在地	京都府京都市左京区南禅寺福地町 86-16 宗教法人 正の院
竣工	2006 年 10 月～2008 年 11 月
左官	奥田左官工業所 奥田信雄

選考評

白漆喰の美しさとは、こういうものだろう。まさに、手間隙をかけた本物の塀である。南禅寺からの道に面した30mの塀、古都・京都だからこそ成し得る、見事な作品である。日本の壁の由緒正しい工法でつくられた塀は、一切の歪みを感じさせない精巧さと、一目見てわかるその堅牢さで、周囲を圧倒する雰囲気・力をもつ。古都・京都が生んだ白漆喰の美しさを、是非実物を見ていただきたい。

受賞者のコメント／左官

従来蔵や土塀は、刃裏から仕上ると、京都のやり方として習ってきましたが、現在では漆喰の上塗りに鯨油を使用するため、台場の下場だけ仕上げて、その後表面を仕上げる場合に、角をつぐ時に油が影響しうまく接着しない事がたまに有り、今回は刃裏の正面の角にカペボンドを角から3厘ほどひかえて塗る事と糊の量を増やす事で克服しました。(奥田信雄)

p-6-7 七城の蔵	設 計 者	／丹波工業 丹波秀朗 〒861-1322 熊本県菊池市玉禅寺 127-6	TEL：0968-24-4545 FAX：0968-41-4546
	施 工 者	／丹波工業 丹波秀朗 〒861-1322 熊本県菊池市玉禅寺 127-6	TEL：0968-24-4545 FAX：0968-41-4546
	左 官	／丹波工業 丹波秀朗 〒861-1322 熊本県菊池市玉禅寺 127-6	TEL：0968-24-4545 FAX：0968-41-4546
p-8-9 コールハウス SUMIKA Project by Tokyo Gas	設 計 者	／藤森照信＋速水清孝	
	施 工 者	／トヨカクトホーム株式会社 齋藤宰 〒320-8541 栃木県宇都宮市一ノ沢町 256-7 有限会社大兵工務店 山本兵一 〒328-0036 栃木県栃木市室町 4-12	TEL：028-621-9121 FAX：028-627-2838 TEL：0282-22-2321 FAX：0282-22-2381
	左 官	／有限会社栃木左官店 栃木正和 〒328-0007 栃木県栃木市大塚町 646 有限会社大兵工務店 新井貞夫 〒328-0036 栃木県栃木市室町 4-12	TEL：0282-27-4137 FAX：0282-27-8762 TEL：0282-22-2321 FAX：0282-22-2381
p-10-11 蔵―百年への再生―	設 計 者	／	
	施 工 者	／久保田左官 久保田騎志夫 〒781-6423 高知県安芸郡安田町西島 50-2	TEL：0887-38-6102 FAX：0887-38-6109
	左 官	／久保田左官 久保田騎志夫 〒781-6423 高知県安芸郡安田町西島 50-2	TEL：0887-38-6102 FAX：0887-38-6109
p-12-13 自然流の家	設 計 者	／新井智也 〒344-0051 埼玉県春日部市内牧 4011-6	TEL：048-796-3417 FAX：048-796-3417
	施 工 者	／株式会社こもだ建総 代表取締役 荻田勇司 〒337-0033 埼玉県さいたま市見沼区御蔵 797-2	TEL：048-684-8888 FAX：048-685-7650
	左 官	／有限会社荒木左官工業 代表取締役 荒木弘之 〒333-0861 埼玉県川口市柳崎 4-6-14	TEL：048-268-5979 FAX：048-268-5979
p-14-15 諏訪 しぜん亭	設 計 者	／杉浦干城 〒165-0027 東京都中野区野方 2-61-9	TEL：03-3385-5728 FAX：03-3385-5728
	施 工 者	／竹並建設株式会社 〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 303-1	TEL：0495-21-2001 FAX：0495-21-3969
	左 官	／小松左官工業 代表 小松七郎 〒359-1145 埼玉県所沢市山口 1224-3	TEL：04-2923-0280 FAX：04-2923-0293
p-16-17 練馬の離れと庭	設 計 者	／齋藤敏彦＋設計協力 有限会社木ごころ 飛澤利治 〒107-0063 東京都港区南青山 4-16-3-3F	TEL：03-5775-7101 FAX：03-5775-7102
	施 工 者	／有限会社タイル 匠 タイル 北ノウ 〒107-0063 東京都港区南青山 4-16-3-3F	TEL：03-5775-7101 FAX：03-5775-7102
	左 官	／有限会社原田左官工業所 代表取締役社長 原田宗亮 〒113-0022 東京都文京区千駄木 4-21-115ガビル	TEL：03-3821-4969 FAX：03-3824-3533
p-18-19 K I S S A K O	設 計 者	／丸山保博建築研究所 丸山保博 〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 3-9-6	TEL：03-3336-7859 FAX：03-3336-7858
	施 工 者	／株式会社望月建築店 〒168-0061 東京都杉並区大宮 1-9-9	TEL：03-3316-9432 FAX：03-3316-9450
	左 官	／有限会社金子左官工業 〒168-0063 東京都杉並区和泉 3-33-1	TEL：03-3328-1089 FAX：03-3328-0651
p-20-21 風の谷保育園	設 計 者	／静水舎一級建築士事務所 芝 静代 〒105-0013 東京都港区浜松町 2-11-7 藤本ビル3F	TEL：03-3433-7202 FAX：03-3433-7732
	施 工 者	／小倉建設株式会社 代表取締役 小倉祐三 〒277-0871 千葉県柏市若柴 162-1	TEL：04-7132-3556 FAX：04-7132-2273
	左 官	／久能左官工業所 久能正治 〒170-0003 東京都豊島区駒込 6-10-7	TEL：03-3917-2043 FAX：03-3917-2043

p-22-23 中里の家	設 計 者	／樹音建築設計事務所 往見寿喜 〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木 2 丁目 6-19	TEL：022-718-7537 FAX：022-718-7537
	施 工 者	／株式会社住まいの風工房 代表取締役社長 大場和子 〒981-3132 宮城県仙台市泉区将監 10 丁目 8-10	TEL：022-375-3067 FAX：022-218-9253
	左 官	／庄司左研 庄司 徹 〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 2 丁目 9-48	TEL：022-719-2256 FAX：022-719-2256
p-24-25 神田の町屋再生	設 計 者	／株式会社シティ環境建築設計 代表取締役 高橋昌巳 〒178-0065 東京都練馬区西大泉 2-17-40	TEL：03-3978-0604 FAX：03-3978-0340
	施 工 者	／株式会社シティ環境建築設計 代表取締役 高橋昌巳 〒178-0065 東京都練馬区西大泉 2-17-40	TEL：03-3978-0604 FAX：03-3978-0340
	左 官	／加藤左官工業 代表 加藤信吾 〒178-0065 東京都練馬区西大泉 4-9-4	TEL：03-5387-0591 FAX：03-5387-0591
p-26-27 法蔵寺庫裏・住居新築工事	設 計 者	／有限会社明日松 鈴木和孝 〒510-0948 三重県四日市市室山町 122-1	TEL：059-321-0933
	施 工 者	／有限会社明日松 鈴木和孝 〒510-0948 三重県四日市市室山町 122-1	TEL：059-321-0933
	左 官	／蒼築舎株式会社 松木憲司 〒510-0103 三重県四日市市楠町北五味塚 1430-6	TEL：059-397-7444 FAX：059-397-7445
p-28-29 関西大学 校友父母会館、 2 学舎 2 号館、鏝絵	設 計 者	／株式会社創美設計 〒530-0054 大阪府大阪市北区南森町 1-2-25 南森 JSビル	TEL：06-6312-3001 FAX：06-6312-3587
	施 工 者	／株式会社竹中工務店 〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 4-1-13	TEL：06-6252-1201
	左 官	／株式会社亀井組 〒530-0016 大阪府大阪市北区中崎 2-1-17	TEL：06-6371-1871 FAX：06-6371-1886
p-30-31 和水の家	設 計 者	／菊池博史 〒865-0104 熊本県玉名郡和水町内田 499-1	TEL：0968-86-3936
	施 工 者	／有限会社昇陽建築工業 村上昇陽 〒861-8010 熊本県熊本市上南部 2 丁目 22-35-610	TEL：096-389-0336 FAX：096-389-0247
	左 官	／東口工業 東口信幸 〒861-3204 熊本県上益城郡御船町木倉 1023-13	TEL：096-282-3208 FAX：096-282-3208
p-32-33 moo 一やわらかないえー	設 計 者	／遠野未来建築事務所 遠野未来 〒101-0047 千代田区内神田 1-14-10 大丸会館 3F	TEL：03-3294-0319 FAX：03-3294-0319
	施 工 者	／ギャラリー C o a メイカイ株式会社 〒279-0013 千葉県浦安市日の出 5 海風の街 7-103	TEL：047-306-4488 FAX：047-351-4222
	左 官	／松本左官工業所 松本元意 〒123-0852 東京都足立区関原 3-6-27	TEL：03-3840-1094 FAX：03-3840-1094
p-34-35 金本邸	設 計 者	／株式会社唯設計 日野秀明 〒106-0031 東京都港区西麻布 2-10-1	TEL：03-5468-8900 FAX：03-5468-8901
	施 工 者	／株式会社三浦工務店 〒120-0003 東京都足立区東和 3-14-25	TEL：03-3605-2313 FAX：03-3605-3744
	左 官	／総合建築植田 植田俊彦 〒656-2131 兵庫県淡路市志筑 1462-7	TEL：0799-62-3184 FAX：0799-62-7184
p-36-37 土堀	設 計 者	／	
	施 工 者	／	
	左 官	／奥田左官工業所 奥田信雄 〒616-8077 京都府京都市右京区太秦安井馬塚町 17-8	TEL：075-811-8257 FAX：075-812-1778

※掲載は応募順になっております。

漆 喰 と は

漆喰は、消石灰（水酸化カルシウム）とCO₂との反応で固結するという原理（Ca(OH)₂+CO₂=CaCO₃+H₂O）に基づく壁材であり、消石灰を主原料に、のりや繊維質を添加した壁材のことを「漆喰」といいます。

漆喰の建物は、世界各国に数多く存在します。漆喰の歴史は世界では数千年前より、わが国では1,300年前にさかのぼります。それは、原料である石灰が世界各地で産出可能であり、漆喰そのものが建物を守り彩る素材として、優れているからに他なりません。

石灰は現在輸入ゼロ。全て国内生産で賄える数少ない豊富な天然資源です。古代エジプト文明はピラミッドから始まり、ラスコーを経て、中国は敦煌、そして日本の高松塚古墳や法隆寺へ・・・その国々の代表的建造物の壁を彩るのは漆喰です。

■こんなにある！漆喰を使う理由

1. 漆喰は湿度を調整し、結露から来るカビやダニを防止します。
2. 漆喰は悪臭やホルムアルデヒドなどのVOCを吸着する機能があります。
3. 漆喰は静電気が発生せず、ビニールクロスよりもはるかに汚れにくい仕上げです。
4. 漆喰には有害な物質が含まれておらず、廃棄されても環境に優しい素材です。
5. 漆喰はそのアルカリ性で、抗菌作用が長期間持続します。

■鳥インフルエンザの予防に

漆喰の主原料である消石灰は、鳥インフルエンザの予防に撒かれております。

この有効性がパスツール研究所（フランス リール市）への委託研究で実証されました。

「第4回 日本漆喰協会作品賞」作品集

編集	第4回 日本漆喰協会作品賞実行委員会
デザイン	株式会社コーパス
印刷	株式会社昭栄印刷
発行者	日本漆喰協会
発行	平成21年9月

日本漆喰協会
105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-21 日本石灰協会内
TEL 03-3504-1601 FAX 03-3593-1604
URL <http://www.shikkui.gr.jp/>

※無断に転載、複写を禁じます。

JSA
japan shikkui association

